実践記録

「志津里山自然学校」プログラム②
「ホタルと友だちになろう」

実施日	活動場所	参加者	講師	スタッフ
2024.6.8 18:50～20:50	志津まちづくりセンター 青地町内水路	48名 1期生 10名 2期生 14名 3期生 24名	鈴木道弘先生	14名 まち協・まちセン6名　鈴木道弘1名 市5名　「い自学」アドバイザー1名 レイ大45期生1名

○スタッフまちセン集合・打合せ（水野）→準備　18:00

○1・2期生集合・打合せ（政川様）→受付係等へ　18:20

○参加者集合・受付→班ごとに座って待つ　18:30



あいさつ・日程説明等　18:50～19:00

進行・・・水野

①「志津里山自然学校」山元校長の挨拶

②今日の日程説明（我孫子様）

③講師（鈴木道弘先生）・班スタッフ紹介（政川様）



ホタルに関する話　19:00～19:25

■講師・・・鈴木道弘先生

■生物多様性の学び・・・ホタルを通して生物多様性の恩恵や人間生活との関わりを考える

※スライドを活用しクイズを交えながら説明

「ホタルはなぜ光るのですか？ ホタルの光は・・」

・目を楽しませ心を和ませる　・自然のすばらしさを伝える

・ふれあいの場をつくる　・世代を超えた交流を促す

→ 生物多様性の恵みの一つ「文化的サービス」に気づく



「ホタルがすむ環境が変化しています」

・河川改修・浚渫工事・宅地開発などによる環境変化

・人間の暮らしの夜行性化はホタルにとっては「光害」

→ 日常生活や社会活動が生物多様性にどのように関係しているかに気づく

「ホタルから思うことは・・」

・人間は生態系の頂点。自然の恵みの中でいろいろな生き物たちに支えられ生きている。

→ 生物多様性の重要性に気づく

・自然の営みの中、人間の豊かさや便利さだけを求めるのではなく、いろいろな生き物たちが生きている環境を考えること、生物多様性が大切。

→ 生物多様性と人間生活との関わりを考える



ホタルの紙芝居　19:25～19:35

■読み手・・・2組の1期生親子4名

■タイトル・・・「ホタルくんとカエルさん」「ゲンジボタルのゲンちゃん」



感想例　・紙芝居がうまくいってスタッフさんから「予想以上だった」と言ってもらえて嬉しかった。

・紙芝居は親子で演じてくれ素晴らしかった。OBの方がスタッフとして協力していただけることは、これからの環境活動を考える上で大切である。

○ホタル観察の説明・注意事項　19:35

4班編成で行動する　各班にスタッフ2名に加え1・2期生2名がつく

○トイレを済ませ人数確認　19:40

実践記録

ホタル観察　19:45～20:25



○観察ルート

往路・・・志津まちセン→富農橋→伯母川沿い→山田橋手前農道に入る→名神高速道路近くまで

復路・・・農道を出て右→山田橋→井口様宅左→富農橋手前の道右→志津道→まちセン

○安全対策

①事前の観察ルート下見　②各班にスタッフ4名程度（1・2期生含む）　③事前事後の人数確認

○ホタル出現場所

事前の下調べで観察ルートを馬場町から青地町に変更。山田橋手前農道に入った当たりからホタルを観察することができた。



○1・2期生の活躍

班スタッフと協力しながら随時声掛けをするなど、安全に留意して行動する姿が見られた。

○参加者の感想例

・ホタルが飛びながら光りました。すごい発見でした！

・光っているのを見るのはきれいですごくいやされました。2・3匹くらい暗いところで一気に光っていてきれいでした。

・皆で「あそこにいる」とおしゃべりしながらの探索は、子どもたちもとても楽しそうでした。



○志津まちセン到着・人数確認　20:25

振返り・連絡　20:35～20:50

○振返り➡ホタルマップ（家族用と全体用）へシール貼り➡里山ノートづくり

ホタルが出現した場所にシールを貼る。（ホタルマップは受付時に各家族に1枚配布）



○感想例

質問1　一番楽しかったこと・心に残ったことは？

・ホタルを見つけて楽しかったです。特に心に残ったことは飛んだり光ったりする姿を見れて良かった。

・チラシを見た時から楽しみにしていました。まさかこんな近くにホタルがいるとは、思わずビックリ新発見でした。実際に近くを飛んでいるところを近くで見れて感動です。

質問2　新しい発見・初めて知ったことは？

・ホタルは意外と身近なところにいたということ。

・ホタル一匹が光るだけで光っているのが見えるのはすごいと思いました。

・こんな近くにホタルがいるとは思っていなかったので驚き、改めて良いところだなと思いました。



質問3　その他　思ったことなどは？

・初めはそんなに近いところにいると思ってなかったけど見たらホタルがもっと好きになった。

・受付が楽しかったです。ホタルのことをみんなに知ってほしいです。

・ずっとホタルが見られる風景が残ってほしいです。紙芝居とっても上手で良かったです。

・夜の散歩はいつもしないので、子どもたちにとって貴重な楽しい体験になったと思います。

1・2期生との振返り　20:55～21:10



・講義から始まり学びの深い内容でした。参加している皆さんとドキドキしながらやりがいも感じました。

・受付も用紙配りも前回よりスムーズにできていたと思います。役をもらえると子どもたちのやる気も出ていい活動ができると思います。紙芝居とても良かったです。

・ホタルの話の時、3期生の方には前に座っていただく方が良いのではないかと思います。

・みんなと交流する機会が少なくて残念でした。振返りの後に班で交流できるといいなと思います。

■本実践の評価は別紙参照

別紙　令和6年度「志津里山自然学校」プログラム②の評価